

中山間地域の「命の道」を整備し、住民生活の円滑化を実現

- ・宮崎県東臼杵郡椎葉村と日向市を結ぶ国道327号は、地域住民にとってなくてはならない「命の道」である。
- ・幅員が狭く見通しの悪い区間が連続し、土砂災害が多発する岩屋戸工区において、バイパスを整備することにより危険箇所を回避し、椎葉村内の集落の孤立化を解消する。
- ・2次医療施設が存在する日向市までの所要時間を約8分短縮するなど、救急医療施設への迅速な搬送を支援。



救急医療施設への迅速な搬送

椎葉村～2次医療施設(日向市)まで(約73km)

改良前	約2時間
改良後	約1時間52分

約8分短縮